

製剤別 標準製剤との比較データ

2026年4月

	後発品(基礎的医薬品)	標準製剤(基礎的医薬品)
販売元会社名	岩城製薬株式会社	
商品名	ゲンタマイシン硫酸塩軟膏0.1%「イウキ」	
薬価	10.80円/g	11.00円/g
成分名・規格	1g中 日局 ゲンタマイシン硫酸塩1mg(力価)(0.1%)	
薬効分類名	アミノグリコシド系抗生物質製剤	
効能・効果	〈適応菌種〉 ゲンタマイシンに感性的ブドウ球菌属、レンサ球菌属(肺炎球菌を除く)、大腸菌、クレブシエラ属、エンテロバクター属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア属、緑膿菌 〈適応症〉 表在性皮膚感染症、慢性膿皮症、びらん・潰瘍の二次感染	
用法・用量	1日1～数回患部に塗布するか、あるいはガーゼなどにのばしたものを患部に貼付する。	
添加物	白色ワセリン(抗酸化剤としてジブチルヒドロキシルエンを含む)、パラフィン、流動パラフィン	パオキシ安息香酸メチル、パオキシ安息香酸プロピル、流動パラフィン、白色ワセリン(抗酸化剤としてジブチルヒドロキシルエンを含む)
製品の性状	白色～微黄色、半透明の油性の軟膏剤で、においはない	白色～微黄色の半透明のなめらかな半固体、においはほとんどない
製剤特性	(1)ゲンタマイシン硫酸塩は、黄色ブドウ球菌及び緑膿菌を含むグラム陰性桿菌に抗菌活性を示し、既存のアミノグリコシド系抗生物質に対する耐性菌に有効な抗生物質である。 (2)白色ワセリンを主体とした主薬分散型の軟膏である。 (3)感作されるおそれがあるので、観察を十分に行い感作されたことを示す兆候(そう痒、発赤、腫脹、丘疹、小水疱等)があらわれた場合には使用を中止すること。 (4)長期間連用しないこと。 (5)眼科用に使用しないこと。 ※基礎的医薬品に該当し、一般名処方加算1,2に該当しません。	
標準製剤との同等性	・ラットの実験的熱創傷における緑膿菌感染症における効果(n=10) <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> </div> <div style="width: 45%;"> </div> </div> ・モルモットの実験的黄色ブドウ球菌感染症に対する効果(n=10) <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> </div> <div style="width: 45%;"> </div> </div> <p>ラット及びモルモットにおける実験的感染症に対する効果の結果、標準製剤と同等であると考えられる。</p>	
使用期限	3年(室温保存)	
包装	10g×10、10g×50、500g	10g×10